

令和元年6月13日
大都市水道局
大規模災害対策検討会

令和元年度検討会の目標・成果の実行に向けた役割分担

目標・成果の実行に向けて以下の各担当都市は、各取組実施に係る調整、起草、進行管理等を行う。

水道界への発信

「南海トラフ巨大地震対策アクションプラン～大都市水道局からの提言～」(仮称)

〔担当都市〕 東京都・仙台市・神戸市・大阪市

手引き等改定への反映を提案

◎日水協「地震等緊急時対応の手引き」]

〔担当都市〕 東京都・札幌市・仙台市・横浜市・名古屋市・大阪市・広島市・福岡市

◎「19 大都市水道局災害相互応援に関する覚書」等

〔担当都市〕 大阪市・浜松市

大都市が協力した対策の実行

〔取組Ⅰ〕南海トラフ巨大地震に対する具体的対策の実行

1 給水車大量不足への対策

対策事例：民間所有大型給水車等の災害時活用の全国展開

〔担当都市〕 札幌市・東京都

2 迅速な救援体制の構築

対策事例：南海トラフ巨大地震発生時の受援モデル作成

〔担当都市〕 横浜市・東京都

〔取組Ⅱ〕災害対策に係る国内貢献策の実行

候補事案：大都市水道局の災害派遣活動経験者による全国の水道事業体向けの研修の仕組みを新設

〔担当都市〕 岡山市・東京都